

アスファルト舗装のクラックおよびコンクリート舗装のクラック・目地の加熱型注入目地材

# RC加熱ボンド

RC加熱ボンドは、特殊アスファルトに熱可塑性エラストマーなどをブレンドした加熱型注入目地材です。アスファルト舗装のクラック補修およびコンクリート舗装の目地やクラック補修の充てん材として使用します。

## 特長

- ① RC加熱ボンドは高弾性タイプと低弾性タイプがあります。
- ② 高弾性タイプは、寒冷地やC・D交通のような交通量の多いところ、およびトンネル内などの補修の困難な箇所に適しています。

## 施工

- ① エアコンプレッサ等を使用し、クラック・目地内部のゴミやホコリを除去します。
- ② 溶解時の加熱温度の上限は200℃とします。
- ③ プライマー（シビルスターC）は0.3 l m<sup>2</sup>塗布します。下地にダスト等のよごれが無い場合はプライマーを省略できます。

## 概算使用量 ●長さ10mに対する概算使用量(kg)

目地幅 mm 目地深さ mm	5	10	15	20
10	0.525	1.05	1.575	2.1
20	1.05	2.1	3.15	4.2
30	1.575	3.15	4.725	6.3
40	2.1	4.2	6.3	8.4

1.比重を1.0として計算しています。 2.施工ロス5%を見込んでいます。

## 物性

試験項目	社内規格			試験方法
	低弾性	高弾性		
針入度(円すい針) mm	6以下	9以下		舗装設計施工指針 (平成18年版) 付表-8.1.35による
弾性(球針)	—	初期貫入量0.5~1.5mm 復元率60%以上		
流れ mm	5以下	3以下		
引張量 mm	3以上	10以上		